
2018年度 大谷大学 自己点検・評価における評定

■評定の付け方

基準1～10の報告書について、大学基準に照らして以下のとおり評定を付しました。

- S 極めて良好な状態にあり、理念・目的を実現する取り組みが卓越した水準にある。
- A 良好な状態にあり、理念・目的を実現する取り組みが概ね適切である。
- B 軽度な問題があり、理念・目的の実現に向けてさらなる努力が求められる。
- C 重度な問題があり、理念・目的の実現に向けて抜本的な改善が求められる。

■基準ごとの評定

基準1	理念・目的	A
基準2	内部質保証	B
基準3	教育研究組織	B
基準4	教育課程・学習成果	A
基準5	学生の受け入れ	B
基準6	教員・教員組織	B
基準7	学生支援	A
基準8	教育研究等環境	A
基準9	社会連携・社会貢献	A
基準10-1	大学運営	B
基準10-2	財務	B